

# くまとり議会 だより

平成20年6月発行

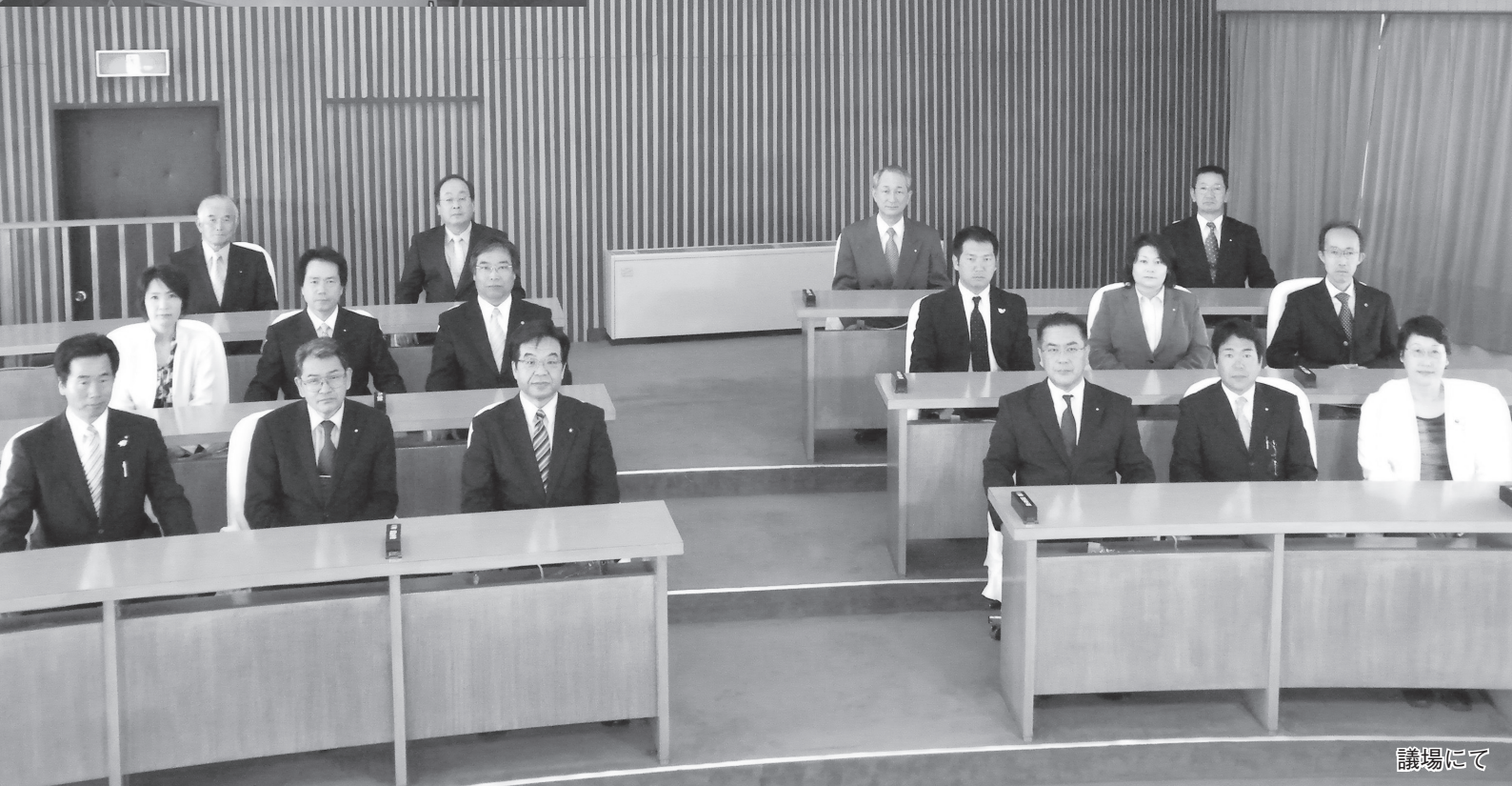
創刊号

発行責任者／熊取町議会議長 藤原 敏司  
熊取町野田一丁目1番1号 ☎072-452-1001

傍聴席から



ひらかれた議会議場を  
めざします



議場にて

もくじ  
3月定例会

創刊号によせて・議会報告会の予定	2
議会が変わる・「議会基本条例」制定	3
3月議会の報告	4・5
会派代表質問	6・7・8
一般質問	9・10・11
議員の紹介	12

## 議会だより 発刊にあたって



熊取町長  
中西 誠

「くまとり議会だより」の発刊を心よりお慶び申し上げます。議員各位には、日頃から町政推進の役割と責任を果たされ、常に住民皆様の立場にたった議会運営にご尽力いただいております。深く敬意を表するものであります。

今後の町政発展のためには、住民の皆様と共に考え、協力しながら、協働によるまちづくりを推進していくことが必要不可欠であります。

この度創刊されます「議会だより」は、町議会の動きを住民の皆様にお知らせすることによって、議会に対する関心を深めていただく効果的な媒体になるものと思います。

町議会の前向きな取り組みに敬意を表しますとともに、「議会だより」の発刊により、住民の皆様と議会とがさらに身近となり、行政との密接な連携のもと、今後ともより一層円滑に町政運営に寄与されますことを心より祈念いたしまして、発刊にあたってのご挨拶といたします。

## 創刊号によせて



熊取町議会議長  
藤原 敏司

今回、「くまとり議会だより」を発刊したのは、議員全員賛成の下に制定した「議会基本条例」の目的であります『住民に開かれた・信頼される議会』を目指す取り組みの一環として、議会の役割、議会活動等を皆様に紹介し、ご理解をいただきたいと考えたからです。

地方分権でなく地方主権の時代にあつて、住民福祉の向上を願い、我々議員・議会も活性化とレベルアップを図りながらその責務を遂行していかなければなりません。また、皆様に、本当に納得していただけるものが何であるかを、オープンに議論していく必要があります。

そのために、議会だよりを通して議会の情報をできるだけ公開し、議会報告会の開催とあいまって皆様の声を直接お聞きしたいと考えております。

この「くまとり議会だより」が一人でも多くの方々との情報交換の場として活用されますことを祈念しまして創刊号発刊の挨拶といたします。

## 平成20年度くまとり議会報告会年間予定

住民のみなさんと議員との自由な情報及び意見交換ができるよう、議会基本条例に基づき「議会報告会」を開催しております。(3月議会報告は終了しました)

この議会報告会は、区(自治会)単位で開催し、年1回行うものです。

班	議員名(○班長)	3月議会報告 (終了しました)	6月議会報告	9月議会報告	12月議会報告
1班	○渡辺 豊子	大原 5/10 桜が丘 5/11 新野田 5/11	山の手台 8/2 南山の手台 8/10(予定) 七山 7/26	小垣内 希望が丘 自由が丘	若葉 つつじヶ丘 大宮
	坂上 巳生男				
	糀谷 直人				
	矢野 正憲				
	腕野 幸博				
2班	○田中 正旗	和田 5/17 成合 5/18 朝代 5/10	美熊台 公社熊取 関空国際 (7月中旬~8月上旬予定)	小谷 高田 久保	五月ヶ丘 緑ヶ丘 つばさが丘北 つばさが丘西
	鈴木 実				
	奥野 博通				
	鱧谷 陽子				
	文野 慎治				
3班	○大村 敏夫	大久保 4/27 野田 5/11 グリーンヒル 5/24	五門 8/9 池の台 8/10 AM 長池 8/10 PM	泉陽ヶ丘 翠松苑 サニーハイツ・ 水荘苑	青葉台 紺屋 東和苑
	白間 泰男				
	月岡 常博				
	江川 慶子				
	田中 富士雄				

# 『議会基本条例』が可決 『議会』が変わります



『議会基本条例』は、一年余りの議論の結果、3月27日の本会議において全会一致で制定されました。

## 条例の目的・ポイント

### ●住民に身近な議会

○「議会報告会」の開催  
全議員が3班に分かれ、各区(自治会)に年1回出向き、議会報告と意見交換を実施します。

### ●住民にわかりやすい議会

○「議会だより」の発行  
定例会毎に、「議会だより」を発行します。

### ●住民に開かれた議会

○本会議・委員会・議会運営委員会の公開  
密室での話し合いは、住民からわかりにくい議会となるため原則として避けます。

### ●活力ある議会

○「自由討論」の導入  
公開の場における議員相互間の積極的な議論を必要に応じて行います。

### ○「反問権」を認める

今まで行われなかった町長等による議員への「反問」を認めることにより、一方的な議論ではなく、双方の考え方を出しあう議論ができるようになります。

### ●透明性・公正性ある議会

○政務調査費の公開  
政務調査費による活動状況を報告します。

## 議会基本条例とは

『議会基本条例』は北海道栗山町、三重県伊賀市、神奈川県湯河原町等が、全国に先駆けて制定した条例です。これは、議会の基本的な原則を定める条例で、公開性・透明性を図り、住民に身近な活力ある議会をめざすためのものです。全国でこの条例を制定しているところは少なく、関西地区では熊取町が最初です。



## シンポジウムを開催 開かれた議会をめざして

3月16日(日)、熊取町民ホールにおいて、『議会改革シンポジウム』を開催しました。

シンポジウムでは、第1部 基調講演『議会改革と議会基本条例について』と題し、講師に、安本美栄子氏(三重県伊賀市議会議員)をお招きしました。安本氏は、昨年2月に条例を制定した伊賀市の議員と住民の変化を、具体例を示しお話しされました。また、『議会基本条例』に対する熱い思いが、参加者に伝わり共感を広げました。

第2部 パネルディスカッションでは、『議会改革と議会基本条例について』をテーマに、公募での住民代表3名(大浦正義氏・松野隆一氏・溝端稲夫氏)と安本氏、議員3名がそれぞれの思いを語り、改革の必要性と方向性を確認できました。

参加者のアンケートでも、『議会基本条例』に対する理解と賛同の声が寄せられました。



# 3月定例会

平成20年3月熊取町議会定例会は3月4日から27日の会期で開催しました。後期高齢者医療条例など条例8件、指定管理者の指定が1件、平成19年度の補正予算と平成20年度予算について審議され、全て承認・可決しました。



## 主な質疑の内容

### 歳入

**問** 橋本知事による大阪府暫定予算の町財政への影響は？

**答** 約3億円。(内、都市計画道路岸和田南海線関連分が約1億円。急激な補助金等の廃止については、現場を認識のうえ考えてもらうよう府へ強く申し入れをしている。)

**問** 乳幼児医療費公費負担額で府補助金、乳幼児医療補助金が見直し事業の対象になっているが、仮に府から入ってこなくても独自で継続していくか。

**答** 大阪府の動向を見守る。6月議会で、子育て支援策として乳幼児通院医療費助成の段階的拡充を考えている。財源の確保については、現在精査している。

**問** 平成18年度決算における町税滞納繰越額3億6900万円の徴収策は？

**答** 差し押さえを不動産から動産に広げる等、徴収率アップに努力していきたい。

### 歳出

(衛生費)

**問** 環境センターの保守点検費用4600万円をもっと安くできないか？

**答** 泉北環境施設組合、大阪市環境事業協会などの実態を調査し、公共工事設計労務単価等を基準とした積算の結果を基に交渉、価格を約4%ダウンさせた。

**問** ごみ減量化による焼却炉の耐用年数は？

**答** 減量化により耐用年数を延ばし、平成34年度まで持たせたいと考えている。

**問** 廃棄物処理費用の近隣比較は？

**答** ペットボトル10kg 100円、廃プラ10kg 10

円で資源ごみ売却代として歳入予算に計上している。

●近隣と比べ大きな差はないと思うが調査を検討してほしい。

**問** 予防費の委託料として、予防接種費用約6900万円が計上されているが、内容は？

**答** BCG接種、インフルエンザ等の予防接種費用であるが、ハシカが流行しており、中学一年、高校3年生相当の年齢を追加した。住民へ周知の徹底を図りたい。

(民生費)

**問** 乳幼児医療費助成は、現在4歳未満が対象である。これを就学前まで拡充するといくらになるか？

**答** 対象年齢を1歳拡充すると640万円。就学前までなら1950万円となる。大阪府の事務事業見直し案を見ながら検討したい。

(教育費)

**問** 学校図書館司書は臨時職員だが、待遇改善できないか。

**答** 今の財政状況では困難。全校配置は継続する。

### その他

**問** ひまわりドームについては、指定管理者へのスムーズな移行と、多くの業者が応募できる環境を。

**答** 幅広く募集できるように努める。また、委員会を設置し公正な業者選定を行う。住民の希望に沿った体育館運営を目指す。

**問** 後期高齢者医療制度について町独自の減免制度は考えられないか？

**答** この制度は、都道府県単位で設置されている広域連合によって運営されるものであり、町独自の減免はできない。

## 「保育料値上げの中止」を内容とする 予算の修正動議が提出される

### 提出議員

坂上巳生男・  
文野慎治・奥野博通

### 値上げ反対の理由

- ① 児童福祉法の趣旨から、財政が厳しいことを理由に安易に保護者へ転化するべきでない。
- ② 「子育て支援に手厚いまち」ということを熊取町への転入促進策として、町税収入アップを狙うべき。
- ③ 値上げ中止による収入減1600万円は他の支出削減で賄える。

引き上げることだが、府下平均は67%である。  
土曜の延長保育、定員増など、児童の保育サービスの充実を図っている。  
④ 昨年4月から幼稚園補助金を20%カットした。同様に保育料も値上げせざるをえない。

### 採決の結果

否決（賛成6、反対9）

## 保育料値上げ中止 を求める請願書

### 請願人

山口正幸氏（1200名の署名添付）

### 紹介議員

坂上巳生男・  
鯉谷陽子

審議内容は、予算修正の動議についての議論と同様のもの。

### 採決の結果

不採択（賛成6・反対9）

## 後期高齢者医療 条例等について

大阪府広域連合で4月から始まる「後期高齢者医療制度」に関する町の条例及び会計に関する案件が審議されました。この制度は75歳以上の高齢者を対象に行われるものです。全ての案件は賛成多数で可決しました。

### 反対討論

① 年金は増えていないのに年金から天引されること。

② 広域連合で運営され、町は保険料徴収と窓口対応のみであり独自の判断で減免ができないこと。  
③ 扶養家族であった高齢者についても保険料の徴収が生じること。

賛成討論はありませんでした。

議員の態度（○賛成 ×反対） 態度が分かれたもののみ表示（議長は、賛否同数の時のみ態度を表明し、議案の可否を決定します）

審議案件	鯉谷	田中(富)	腕野	文野	白間	藤原議長	渡辺	梶谷	月岡	矢野	江川	坂上	鈴木	田中(正)	奥野	大村
後期高齢者医療条例について	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
平成20年度一般会予算について	×	○	○	×	○	-	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×
保育料値上げ中止を求める予算修正動議について	○	×	×	○	×	-	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○
// 国民健康保険事業会計予算について	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
// 老人保健特別会計予算について	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
// 後期高齢者医療特別会計予算について	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
保育料値上げ中止を求める請願書について	○	×	×	○	×	-	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○

## 入札問題調査特別委員会 (100条委員会)

平成19年12月の委員会設置後、3回の証人尋問を含め、町の入札事務に関する調査を行ってまいりましたが、6月定例会において委員会からの提言を行う予定です。

## 意見書4件採択

- 1 後期高齢者医療制度見直しに関する意見書  
提出先 内閣総理大臣・財務大臣・厚生労働大臣
- 2 養護学校新設と養護学級・通級学級増設のための意見書  
提出先 大阪府知事
- 3 地デジ放送の受信対策の推進を求める意見書  
提出先 内閣総理大臣・総務大臣
- 4 介護労働者の待遇改善を求める意見書  
提出先 内閣総理大臣・厚生労働大臣

# 会派代表者質問

## 中西町政に問う

### 町政の信頼回復への課題

政勇クラブ 文野 慎治



3月(予算)・9月(決算)定例会において会派を代表して行われます。

## 町財政健全化の為に、転入者誘致策を！

新風クラブ 奥野 博通



### 今後の町政運営について

**問** 談合事件により前町長が辞職した。この間の経過をどう捉えているか。

**答** コメントする立場にない。

**問** 所信表明・施政方針で、政策の優先順位の考

え方、新年度予算へどう反映しているか。

**答** 当初予算を骨格予算としているため、意見要望に配慮しつつ、各施策を精査し6月補正等で適切に対応したい。

### 新たな入札制度について

**問** 事件の原因の究明、公の秩序と信頼の回復は

出来たと思うか。新たな制度は。

**答** 入札制度の改善が町にとって喫緊の課題。体制整備を図り、契約事務を情報公開し、常に見直していく。一定規模以上の工事について一般競争入札制度を導入する。

**問** 事件を教訓に、全ての契約行為について、競争原理が働き、透明性・公平性を確保し、見直しを図るべきでは。

**答** 全庁的に検討・努力する。

### 財政問題について

**問** 財政健全化法への対応は。

**答** 現時点での試算では法の対象となる状況ではない。行財政構造改革を一層推進する。

**問** 基金の取り崩しで資金繰りを合わせている現実をどう思うか。

**答** これまでの行財政改革の取り組みを推し進め、恒常的な基金繰り入れに依存しない財政構造を確立していきたい。

**問** 財政再建が最重要課題であり、大原住宅3期工事を中止する政策変更を決断すべきでは。

**答** 中止すれば法定建替要件を満たさず困難。各種事業の計画化は、財政状況から慎重に検討する。

熊取町の財政は、非常に厳しい状態を迎えている。財政力指数という観点からは、自主財源である町税収入を上げ、指数をアップすることが大事

だと思うが、歳入増加策が余り打ち出されていない。そこで次の点について質問する。

**問** 熊取町の人口推計では、今後10年間に3千人増と推定しているが、仮に3千人人口が増加したとした場合、どの程度税収に影響がでるのか。

**答** 今後の社会情勢、経済情勢の動向は推測しかたく、現状では横ばいか微減の傾向にあるとしかいえない。

**問** 熊取町として、貝塚市や泉佐野市に負けないよう、転入促進策を出すことが重要だと思うが、如何？

**答** つばさが丘等への若い世代に対する転入策は重要であると考えます。

**問** 住宅都市として発展を考えている熊取町として、税収増のためには、若い人に熊取町へ転入してもらうことが重要な課題と思うが、如何？

**答** 第3次総合計画をきっちり進めることにより、定住、転入促進につながる環境整備を進めたい。特に若い人に対する促進策として、乳幼児医療費助成の就学前までの引き上げ、保育・保健施策の充実などを展開していきたい。

**問** 町として、転入促進のためには可能な限りの政策を実施するべきと思う。地元雇用が増大すれば、結果として必然的に熊取町での定住者・転入者が増えると思うが如何？

**答** 第3次総合計画で産業によるにぎわいと活力の創出を実現させたい。協働の街づくりというも

の中で、いろいろな意見をいただきながら具体策に取り組んでいきたい。

熊取町として、貝塚市や泉佐野市に負けないよう、転入促進策を出すことが重要だと思うが、如何？

### ・子ども達の安全・安心の居場所づくり ・本町の自主財源確保をどうする！

公明党 白間 泰男



**問** 子育て世帯の経済的負担は、大変な現状です。

子ども達の安心安全の居場所づくりとして各小学校区の空き教室を利用する、「放課後子どもプラン」を推進実施する考えはないか質問する。

**答** 「放課後子ども教室」を定期的に煉瓦館で開催しているが、学校において居場所を確保するところまでは至っておらず、「放課後子どもプラン」は今後の検討課題としたい。

**問** 行財政運営方針の推進として本町独自の自主財源の強化を訴えました。

実務経験豊富な嘱託員を採用する効果と、悪質高額滞納者に対して本町独自の補助金を交付しない、徴税担当職員の勤務時間シフト制、公共物への広告掲載、電話催促システムの導入など対策について質問する。

**答** 自主財源の確立は、本町にとっても大事な課題である。実務経験豊富な嘱託員を採用し、専門的知識を活かす徴収体制

で、一層の徴収強化を図りたい。悪質高額滞納者に対し補助金の交付を決定しない、勤務時間シフト制、公共物への広告掲載、電話催促システムの導入等については、前向きに検討する。

また、新たな入札・契約制度の構築に向けた具体的な改革の方向性をお示しください。

**答** 昨年の町営大原住宅建替工事における談合事件を踏まえ、本町における入札・契約制度の抜本的な見直し作業を行っている。検討した改善項目の内容は、後日報告します。

まずは、新たな入札制度を運営し、今後の課題も並行して検討していきたい。

また、新たな入札制度を運営し、今後の課題も並行して検討していきたい。

### 入札契約制度改革

緑風会 梶谷 直人



## 会派代表者質問



# 会派代表者質問

## ガン治療と地域の活性化をめざす 『熊取アトムサイエンスパーク構想について。』

新政クラブ 月岡 常博



**問** 先日開催したシンポジウムの狙いと成果について

**答** 「熊取アトムサイエンスパーク構想」は、京都大学原子炉実験所が持つ研究成果の地域社会への還元などをめざすもの。

昨年十二月のシンポジウムは、産業界等にその可能性を紹介し、構想への関心を広めることを目的に開催した。その結果、一月に産業界向けに開催した実験所視察会に多くの参加をいただき、その後も関係企業からの視察申し込みや具体的な相談もあり、少しずつ広がりを感している。

**問** 実験所の原子炉KURによる研究再開に伴い「構想（骨子案）」を促進させていくための取り組みについて。

**答** 既存の放射線治療や重粒子線治療では不可能な、ガン細胞だけを選択して破壊する「ホウ素中性子捕捉療法」と「粒子線・放射線活用の産業イノベーションの展開」に力を入れ、特に、熊取を拠点とした「ホウ素中性子捕捉療法」の実用化のあり方について調査・研究を進めていく。

**問** 構想の、住民や近隣自治体への周知の今後の進め方について

**答** 第三次総合計画に位置づけ、町の施策として適切に住民の皆様へ説明し、広くPRする機会づくりを考えていきたい。

国の支援を求めていく上でも広域な観点で構想を推進して行くことが必要と考えており、近隣自治体にも支援され泉州地域経済の活性化により効果をもたらし、重要なプロジェクトとして理解と協力が得られるよう努力したい。

## 保育料値上げの中止、図書費の増額求める

日本共産党熊取町会議員団 坂上 巳生男



**問** 公正な入札・契約の執行を監視する、第三者機関が必要ではないか。

**答** 熊取町として、どのような手法がいいのか検討したい。

**問** 保育料値上げは町長の「子育て支援充実」の公約と矛盾する。中止すべき。

**答** 国・府の補助を減らされ財源が厳しい。本町の保険料は今回の改正によっても府下市町村の中では低い水準である。

**問** 熊取図書館の図書費が大幅に減らされたままでは、図書館の魅力が失われる。図書費を増額すべき。

**答** 図書費削減によるサービスへの影響を調査し、対応を検討したい。

## 保育料値上げについて

**問** やむなく住民負担増を決定する場合は、十分な説明をし、理解が得られない場合は、決定を保留する柔軟性が要だ。

**答** 負担増をお願いする場合は、理解が得られる

**問** 若者の就労支援を強化すべきではないか。

**答** 就労支援窓口を設けて、相談体制をとっている。また、臨時職員採用等において、就職困難者枠を設けたい。





### 問 介護保険料の減免制度創設を 答 第四期事業計画において検討

鯉谷 陽子



#### 介護問題について

**問** 厚生労働省は、長期療養患者のベッド数について、現在よりも18万から23万床減らす計画です。

老人施設が少なく自宅で介護をする場合でも医者や看護師が不足すると思われるので、熊取町としての対策が必要ではないか。

**答** 本町の被保険者だけが利用できる地域密着型小規模特別養護老人ホーム(定員29人)の施設整備が進められている。また在宅における介護でも地域密着型サービスをはじめとするサービスの充実が図られたところである。

**問** 介護保険料の減免制度創設を考えるべき。

**答** 国への要望を行っていくと共に、町の第四期介護保険事業計画策定において検討していく。

#### 後期高齢者医療制度について

**問** 新制度の内容を説明会などで知らせる考えがあるか。

**答** 制度が始まった後の問い合わせに対しては大阪府後期高齢者医療連合と連携協力しながら対応していきたい。

#### 乳幼児医療助成制度について

**問** 乳幼児医療費助成制度の年齢を拡大するべきではないか。

**答** 鋭意検討していきたい。

#### 妊産婦無料検診について

**問** 妊産婦無料検診について近隣の市町村は3回ですが熊取は1回です。拡大する予定はあるか。

**答** 3回への拡大について、6月補正で対応する。

### 問 心の教育の充実について 「道徳の時間」の充実につとめる

糀谷 直人



**問** 「生きる力」の核となる豊かな人間性の育成を担う柱として、道徳教育の充実が従来にも増して強く求められている今、道徳教育の充実のためにどのような取り組みをしていますか。また、これからの指導計画をお聞かせ下さい。

**答** 豊かな心を育む教育の充実を図るために、全教育活動を通じた道徳教育のいっそうの充実を推進しています。

平成十八年度からは大阪府の「こころの再生」府民運動の一つとして「子どもの未来ハートフルプロジェクト」を展開しており、熊取町においては、この趣旨を踏まえ、

教職員と児童・生徒及び児童・生徒相互の人間関係を深めてまいります。道徳と各教科、特別活動及び「総合的な学習の時間」との関連を踏まえ、道徳教育の全体計画、年間指導計画を見直し、道徳教育の目標の明確化と共通理解に基づく道徳教育推進体制の確立を図ります。道徳の時間を充実させ、

るために、学校の実状に応じた道徳教材を開発し、「心のノート」を積極的に活用しながら「道徳の時間」の充実に努めてます。家庭や地域社会との連携を図った道徳教育を展開すべく、授業公開や地域の人々の「道徳の時間」への参画を促し、ボランティア活動や自然体験活動などの豊かな体験を生かす工夫をします。



## 一般質問

定例会において、各議員が行う町政全般に関する質問です。

# 一般質問

・保育料値上げ中止は、町税アップにつながる！値上げ中止を！  
・委員会・審議会のメンバーは、特定の人に偏りすぎだ！  
大村 敏夫



問 子ども達の給食に安全な食材がつかわれているか  
答 徹底した食材の資料提供で安全性を確認  
江川 慶子



**問** 熊取町の町税の90% (約1600万円)は踏み余を住民税・固定資産税が占める。従って熊取町の税収増のためには、若い人に熊取町へ転入してもらう必要がある。その為には、若い人にとって大切な関心事項である「子育て支援策」に重点的に力を入れ、周辺自治体の中で「子育て支援については、熊取町が一番」であるといわれるような転入促進策をとらねばならない。

町内で活動されているいろいろな団体を登用し幅広く声を求める方向で検討している。

**答** 行財政構造改革が最優先課題であり、保育料改定は前年度から住民への説明を行っており、的確に進行してきているものと認識している。

**問** 各種委員会・審議会のメンバーは、特定の人の中に集まっているが、町民に幅広く参加いただくべきと思うが如何か？

**答** 町民の生の声をよく聞くことが大事と思っている。



**問** 給食に安全な食材が使われているか？

使用していたが献立を変更した。組合に対し、加工品等の食材に産地や原材料配合表、成分分析表、製造工程表等の資料提出を徹底し、安全性の確認に努めていく。

**答** 小・中学校は可能な限り国内の物資を使用。中国産冷凍餃子の使用なし。中国産のキクラゲ、ワラビ、アサリ、春雨等は昨年からは中止し産地を変更。国内で調達困難なものは残留農薬に関する証明書を提出させ安全確認をしている。公立保育所は泉佐野給食組合から外部搬入しており、組合の栄養士と保育主任が給食献立会議を毎月行い、食材や添加物・アレルギーの有無のほか、仕入れ先の確認を行う。冷凍品や新たに使用の際は必ず食材の確認をしている。里芋やたけのこ等で中国産を

「その他プラスチック製容器包装」の資源ごみ収集を可燃ごみの有料制度と併せて導入することを検討。

## ゴミの減量化と有料化について

**問** ごみ減量の状況は。

**答** 粗大・不燃ごみ量は、平成19年8月及び9月をピークとし、有料化後は平成18年度当初の水準で推移。

可燃ごみについては、平成19年度において「無料ゴミ袋」配布の廃止を可燃ごみ有料制度への緩



### 熊取町の学力向上と教育問題・文化・催しのPRについて

腕野 幸博



#### 熊取町の学力と教育問題

**問** 府内の熊取町のレベル  
**答** 大阪での学校別のランクは出ていない。

**問** 学校教員の管理と指導  
**答** できるだけ連携をと  
り、先生一人ひとりを把  
握する。

**問** 年間の各学校間の連携  
**答** 授業の進行状況で  
きるだけ、開きすぎない  
ようにしたい。

**問** 文科省の通達以外の  
個性的な活動を教育委員  
会が文科省に意見をだせ  
るのか？  
**答** そのような機会は設  
けられていない。

●府内での地域と学校と  
の連携で行ってほしい。

**問** 生徒の個性を伸ばす  
ために必要なもの？

**答** 現在、少人数指導な  
ど指導方法の工夫、改善  
に努めている。

**問** 校区廃止制度を考え  
ているか？

**答** 考えていない。

**問** いじめ対策の状況  
は？

**答** 子どものふれあいを  
通して未然防止に努める。  
●どの子がSOSを出  
しているのかをしっかりと  
把握されたい。

#### 文化・催しのPR

**問** 熊取町の文化度向上  
のため、わかりやすい行  
政サービス情報としての  
PRを見直す必要性は？

**答** 内容に応じたさまざ  
まな広報活動を展開して  
いる。

●職員が車でイベントチ  
ラシをまいてはどうか？

#### 太極拳支援について

**問** 太極拳の町を名乗る  
のなら、朝夕でもどこの広  
場でも、この光景を目の当  
たりにできる方策は？町  
ぐるみの企画で・・・？

**答** 住民の方々の主體的  
な参画を促す取り組みを  
今後も積み重ねていくよ  
う最善をつくす。

### 問 妊産婦無料健診の拡充を 答 3回公費負担6月までは還付払いを検討

渡辺 豊子



#### 乳幼児医療費助成について

**問** 子どもを産み育てや  
すい社会を実現すること  
は国や自治体の責務です。  
乳幼児通院医療費助成の  
就学前までの拡充を求め  
るがどうですか。

**答** 6月補正の中で対象  
年齢をどうするか、実施  
時期をどうするか検討し  
たい。

(町長)一歳ずつでも、早  
急に財政をにらみながら  
拡充の方向で検討してい  
きたい。

#### 視覚障害者情報支援について

**問** 視覚障害者のかたへ  
の情報提供はどの様に  
支援しているのか。SP  
コード活字文書読み上げ  
装置を導入してはどうか。

**答** 障害者自立支援対策  
の臨時特別交付金の活用  
を視野に入れ、検討する。

**問** かかりつけ医を持た  
ない「飛び込み出産」が  
増加傾向にある中、リス  
クを軽減するために、公  
費負担は重要である。厚  
生労働省の全国調査では  
公費負担回数は平均二・  
八回です。本町は一回で  
す。無料健診の拡充と里  
帰り出産時の費用助成に  
ついてお尋ねします。

**答** 3月は骨格予算のた  
め、六月補正予算で三回  
実施を検討したい。四月  
から六月に受診した人は  
還付払いを検討する。里  
帰り出産は近隣市町の動  
向を見て検討する。

## 一般質問



# 6月定例会予定

- ・傍聴にお越しく下さい！
- ・委員会は別室で音声のみとなります。
- ・先着10名の方は議案書をお貸しできます。

6月 5日(木)議会運営委員会 午前10時  
 11日(水)本会議 午前10時(一般質問)  
 12日(木)本会議 午前10時(一般質問・議案説明)  
 13日(金)本会議 午前10時(予備日)  
 17日(火)事業厚生常任委員会 午前10時  
 議会運営委員会 午後1時30分  
 18日(水)総務文教常任委員会 午前10時  
 24日(火)本会議 午前10時

## 議員の紹介

(議席番号順・写真下は所属会派名)

① 鱧谷 陽子



日本共産党  
熊取町会議員団

② 田中 富士雄



政勇クラブ

③ 腕野 幸博



政勇クラブ

④ 文野 慎治



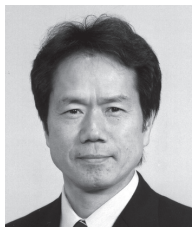
政勇クラブ

⑤ 白間 泰男



公明党

⑥ 糀谷 直人



緑風会

⑦ 藤原 敏司



新風クラブ

⑧ 渡辺 豊子



公明党

⑨ 月岡 常博



新政クラブ

⑩ 田中 正旗



緑風会

⑪ 矢野 正憲



新政クラブ

⑫ 江川 慶子



日本共産党  
熊取町会議員団

⑬ 坂上 巳生男



日本共産党  
熊取町会議員団

⑭ 鈴木 実



新政クラブ

⑮ 奥野 博通



新風クラブ

⑯ 大村 敏夫



新風クラブ

### 広報委員会

これから、住民の皆様から読み易い・分かり易い議会だよりと言っていただけ、広報委員会のメンバー全員で汗を流します。

これを、住民の皆様から読み易い・分かり易い議会だよりと言っていただけ、広報委員会のメンバーは、ほっとすると同時に、ある種の達成感を味わっています。

議会だより「創刊号」を、ここに送り出すことができ、広報委員会のメンバーは、ほっとすると同時に、ある種の達成感を味わっています。

## 編集後記

- 議会基本条例を制定し、議会報告会の実施、議会だよりの編集作業等、今まで経験したことがない共同作業に議員全員で取り組みました。熊取町議会の中に何かしら新しいものが生まれようとしている感じがしています。
- 議員長 大村敏夫  
 副委員長 文野慎治  
 委員 白間泰男  
 委員 糀谷直人  
 委員 月岡常博  
 委員 江川慶子